

平成 19 年度版 津軽鉄道 安全報告書

(この報告書は、鉄道事業法に基づき公表するものです。)

1、社長からのメッセージ

安全の確保を提供するのは鉄道サービスの基本であります。

事故は社会の信頼・期待に背く裏切りであり、安全風土の構築・定着には根気強い継続的な努力が必要であります。安全の追求には100%完了というゴールは無く、進歩・改善に向けた不断の取組が重要であり、全社一丸となって輸送の使命である安全の確保に向け日々努力してまいります。

2、安全に関する基本方針

当社では、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、鉄道事業の基本的使命である『輸送の安全確保』に、全社員で取り組みます。

3、目標

事故による乗客の死傷者ゼロを目指し、輸送障害の削減に努め安全・確実な鉄道輸送を目指します。

4、重点実施施策

- ・ 基本動作の励行
- ・ 事故防止活動の実施
- ・ 安全輸送に対する意識の高揚



5、安全管理体制

当社安全管理規程など規則類に基き組織体制を整え、安全統括管理者を中心に各職場での安全管理に努めております。

6、平成 19 年度の当社運転事故・輸送障害発生状況

(列車が30分以上の遅れ又は運休したもの)

衝突・脱線・踏切事故などの列車運転事故

0件

設備・車両等の故障による輸送障害

0件

強風・大雪等による輸送障害

2件 (強風によるもの)



7、事故防止対策

踏切事故注意箇所においては、踏切警標の増設・更新・緊急連絡先掲出を実施。
遠足で列車を利用する児童に対し列車妨害防止運動グッズを無料配布。
通学時間帯における踏切通行者への事故防止啓蒙活動の実施。

8、安全緊急評価対策

当社では安全緊急評価に基き、老朽化した木製枕木をコンクリート（P C）
枕木への交換工事を進めており、今後も保安度向上工事を進めてまいります。
沿線の方々には夜間工事などで、
ご迷惑となる場合もございます
が列車の安全運行の為、ご理解
ご協力をお願い致します。



9、安全対策実施状況

当社では、毎月24日を『安全総点検の日』と定め、消火器など異常時に対する
備品等を定期的に点検・整備している他、年間計画で鉄道事故発生時に被害を最
小限にするために列車防護訓練や列車からの避難誘導訓練を行っております。

10、平成19年度 安全対策実施状況

（下記金額は自社負担額のみ）

宮野沢川橋梁改修工事 4,212千円
枕木P C化交換工事 33,346千円
信号機保安度向上工事 3,352千円



11、お客様とのコミュニケーション

お客様から当社へのご意見等は有人駅に『ご投句箱』を設置、又、各駅・
本社でも電話にて営業時間内で随時お伺いいたしております。
当社概要や時刻表・運賃表などは当社ホームページでもご覧になれます。



青森県五所川原市字大町39
津軽鉄道株式会社
本社TEL0173-34-2148
FAX0173-34-2149

<http://tsutetsu.web.infoseek.co.jp/>

平成20年7月作成